

医療的ケア児の歯科受診を考える



小児専門病院での病院歯科のおもな役割は、医療的ケアが必要な子どもたちへの歯科治療と入院中の子どもたちの口腔内管理である。在宅へ移行した医療的ケアが必要な子どもたちのカートは医療機器でいっぱいであり、在宅で歯科受診ができれば負担は軽くなる。

医療的ケア児への 歯科医療提供のあり方

医療的ケア児の歯科医療の現状

医療的ケア児の診かたと口腔内管理

早期受診を推進する

歯科訪問診療で何を行うのか

医療的ケア児への 歯科医療提供のあり方

医療的ケア児と歯科医療の現状



在宅移行前に歯科受診の機会がない医療的ケア児は半数近くいる

医療的ケア児の診かたと口腔内管理

早期受診を推進する



有病児の診療経験が少なく抵抗を持っている歯科医師が多い

歯科訪問診療で何を行うのか

後方支援

病院歯科における医療的ケア児への 歯科介入についての実態調査

日本小児歯科学会障害児委員会におけるアンケート調査

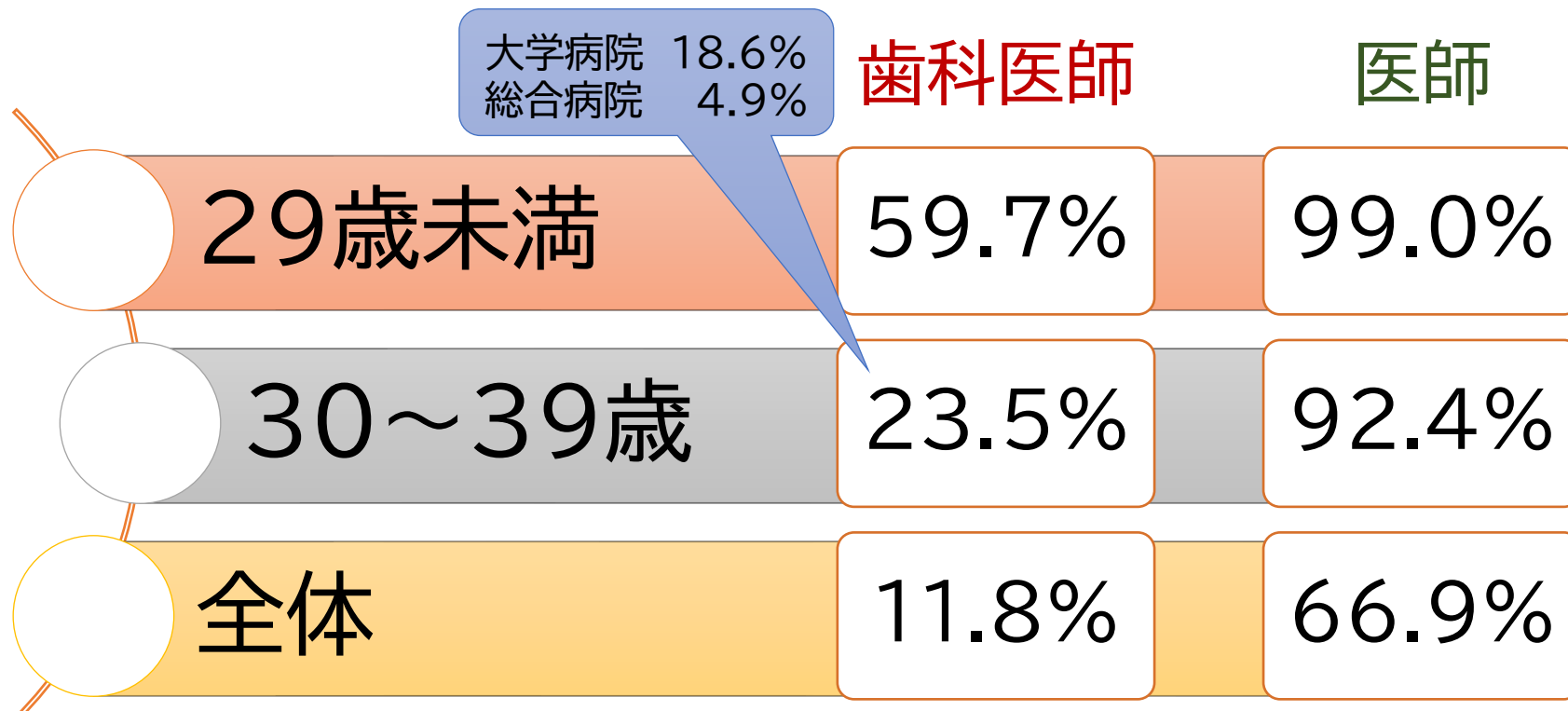
医療的ケア児に対し、在宅移行前に歯科診療の機会がない病院
歯科施設は45.3%であった。

歯科口腔外科が医療的ケア児への歯科診療の機会のある割合は
43.8%と他診療科の中で最も低かった。

歯科受診経験がなく在宅へ移行する医療的ケア児が存在するこ
とは確実であり、在宅移行後に医療的ケア児に対する歯科訪問診
療が担う役割は大きいことが分かった。

病院歯科における医療的ケア児への歯科介入についての実態調査(小児歯誌61巻2号P57-66)

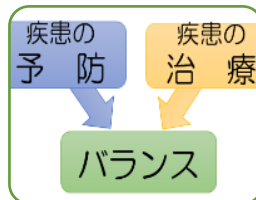
有病児の診療は経験が少なく 抵抗を持っている



小児在宅歯科医療は歯科医療従事者がお互いに連携を取りながら地域で診療を行っていくイメージが必要がある

医療的ケア児への 歯科医療提供のあり方

医療的ケア児の診かたと口腔内管理

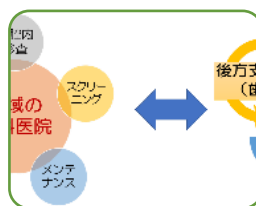


予防と治療のバランス

医療的ケア児と歯科医療の現状

早期受診を推進する

歯科訪問診療で何を行うのか

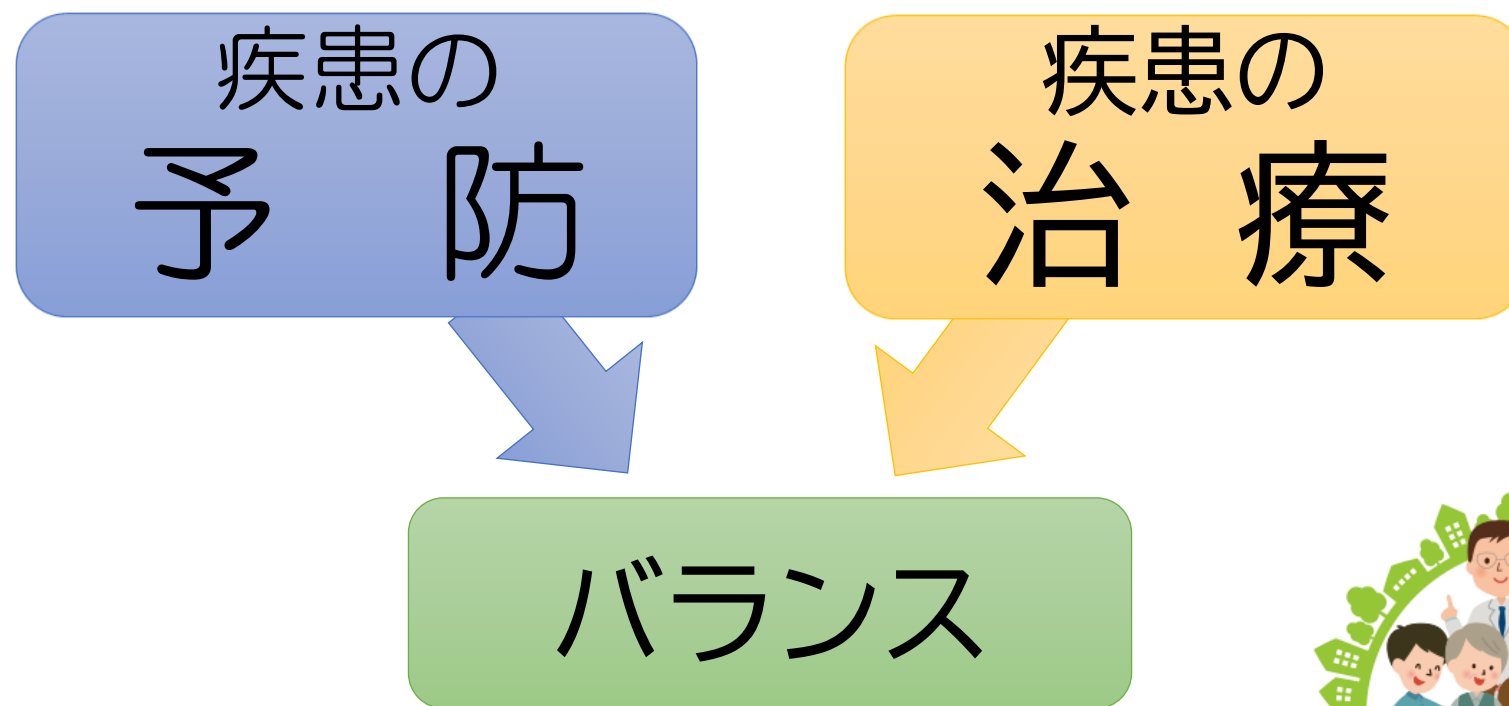


口腔内管理の歯科医療連携
を地域でつくる

ネットワークづくりの問題点

医療的ケア児への歯科医療提供

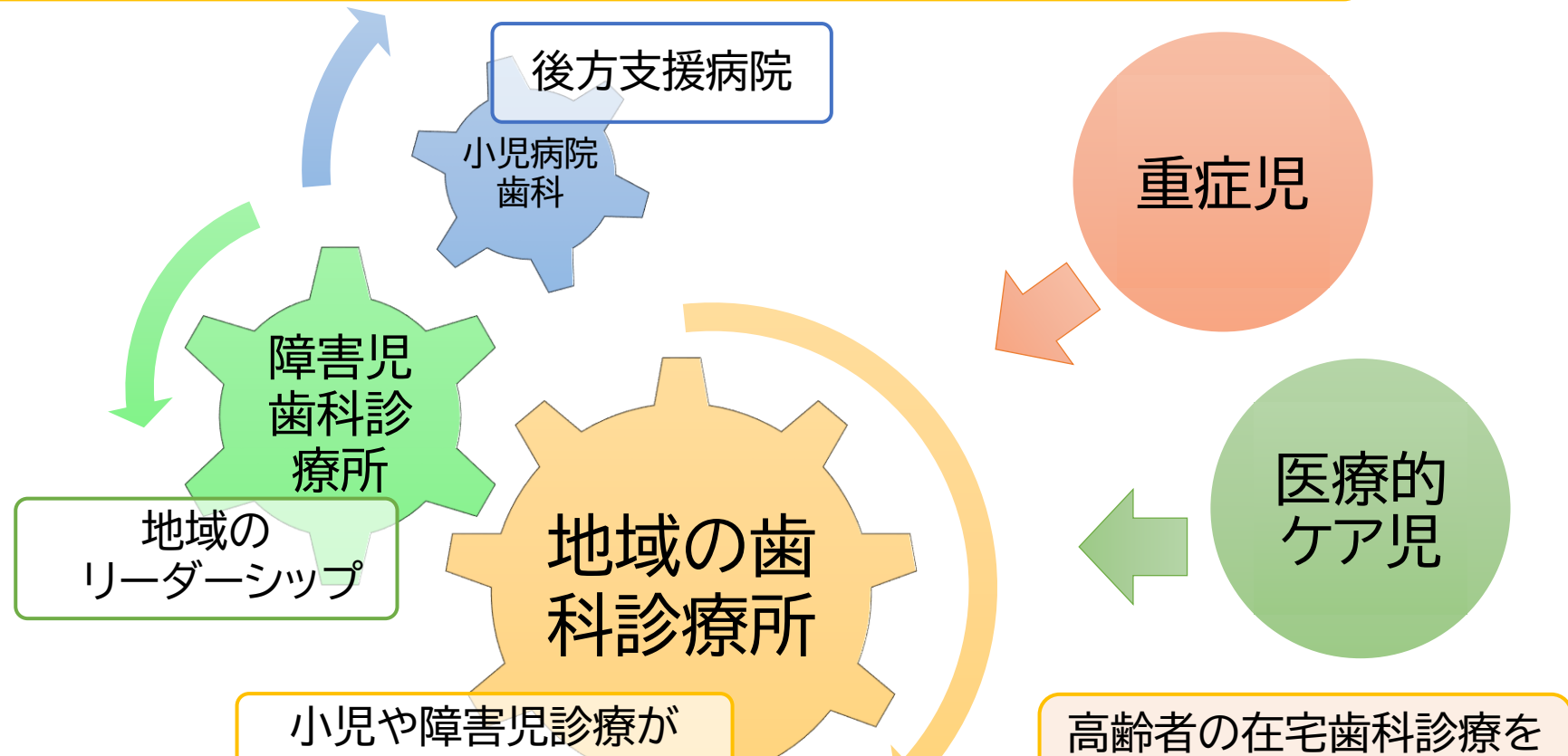
医療的ケア児の診かたと口腔内管理



地域でつくる口腔内管理の連携ネットワーク

早期の歯科受診を推進する

小児在宅歯科医療を地域で進めていくには 地域歯科医療連携のかたちをつくる



まずは歯科医師での連携を

ネットワークづくりでの問題点

患者・家族

歯科受診の
タイミングが
わからない

どこに依頼すれば
いいかわからない

歯科訪問診療

訪問して何を
するのか

医療的ケア児の
歯科診療に
慣れていない

後方支援

通院中の病院に
歯科がない

予約が取りにくい

子どもは診て
くれない

・成人歯科、口腔外科

医療的ケア児への 歯科医療提供のあり方

早期受診を推進する



患者・家族を知る時間を得る

医療的ケア児と歯科医療の現状

医療的ケア児の診かたと口腔内管理

歯科訪問診療で何を行うのか



将来起こる歯科的トラブルに
備える

早期受診の問題点

医療的ケア児への早期受診の問題点

早期の歯科受診率が低い

- ・ 疾患がないと受診しない

1歳6か月児、3歳児健診で歯科健診を受けているか

- ・ 訪問による歯科健診を実施してはどうか

歯科に対する対応が後回しとなっていないか



患者家族、医療従事者、行政の意識改革が必要

医療的ケア児への 歯科医療提供のあり方

歯科訪問診療で何を行うのか

医療的ケア児と歯科医療の現状

医療的ケア児の診かたと口腔内管理

早期受診を推進する



定期的な歯科訪問診療



できること、できないことを説明する

地域で子どもを診る

たましゅう歯ネットが考える

地域でつくる口腔内管理の連携ネットワーク

小児在宅歯科医療

